

1月 モニターレポート		担当出張所	木津川出張所
担当区間	木津川中流兩岸 山城大橋～泉大橋 (13.5～25.0km)		
モニター実施日時	令和2年 1月 18日(土) 13時半～15時半頃, 25日(土) 11時半～13時頃		
天候	曇		

(見出し)

山城大橋～玉水橋の下左岸についてモニターしました。

(内容)

山城大橋を玉水橋に向かって出発すると、高水敷で煙が上がっているのが見えました。

火元を確認する為に進むと、火の手は上がっていませんが、煙がくすぶっていました。

竹藪の中でバチバチと音がし、人が何か燃やされていました。



川や道路下に落ちない様に工夫がされていて、感心しました。

数m毎に、燃やされた跡があります。

何を燃やされたのか、何か意味があるのでしょうか？

いつも、ここは通りにくいです。



燃え跡



タイヤが破棄されてました。

別の場所でも見受けられましたが、不法投棄が多いことを改めて感じさせられました。

ショベルカーを使った大掛かりな工事がされていました。

「坂路を撤去しています」の看板を見かけますが、なぜ撤去するのか不思議に思いました。



アスファルトが割れたり、くぼんでいて、足をくじきそうになりました。



中身はブロックや石・土のようで、「警告」の紙が貼ってあります。

日付が1/19なので、10日近く経っています。



河川敷で見かけました。

家族で砂遊びをされているようでした。

ここは、前回のモニター時にも人が居た所なので、降りやすいのか、道のようになっていました。



看板が傾いています。



今までは午前中のモニターだったのですが、初めて午後モニターしてみると、走ったり自転車などの人が多いことに驚きました。

今回は、耐寒マラソンが近い子供と一緒に出掛けたのですが、こんなに良い場所が近くにあることに感動し、また翌週にも出掛けるほど気に入りました。

ところどころゴミも落ちていますが、綺麗に保たれていて、良い環境だといつも思います。

(意見・感想・処置等)

2日間のモニターレポートありがとうございます。今年もよろしくお願いします。

燃え跡と記載のものは自転車道管理者が見通しを良くしたり通行しやすくするために舗装の外側を除草焼却しています。また、撤去している坂路は自転車道の坂路で、坂路から下流約1kmの自転車道は高水敷を利用していました。見通しが悪い箇所があることや、出水時には通行止めの必要があること等で、天端を自転車道に変更する事により撤去しています。この区間の自転車道を高水敷にした事の経緯はわかりませんでした。自転車道を管理する京都府から今年度と来年度に自転車道の補修工事を実施すると聞いていますので、レポートにあるアスファルトの痛んでいる箇所も補修するかもしれませんね。

警告のゴミは京田辺市道に投棄されたために京田辺市が貼付けており、一定の期間を経過すると処分すると思います。

大友モニターが感動するほどですので、木津川は木津川マラソンをはじめ、近隣の学校等がマラソン大会に利用されています。健康作りの為に堤防を利用される方も多くこの時期は陽が昇り気温が上がる午後からウォーキングなど活動される方の方が多いですね。お子さんの耐寒マラソン練習頑張って下さいね。

防寒対策を引き続きして頂き次回のレポートを楽しみにしています。